

デイリー・ジーザス・ニュース #214

イエスの宣教

イエスは弟子たちに他人を怒らせないように警告する
ルカ17.1-4 (繰り返し本文 : マタイ18.6-8, 15)

1 イエスは弟子たちにこう言いました。 「人をつまずかせることは必ず起こる。しかし、つまずかせる原因となる人は災いを受ける。」 2 これらの幼子の一人に罪を犯させるよりは、彼らの首に石臼を巻きつけられて海の底に永久に投げ込まれた方がましです。 3 常に自分自身に細心の注意を払うように命じます。

4 「もしあなたの兄弟または姉妹が彼らがあなたに対して罪を犯したなら、私はあなたに命じて彼らを戒めなさい。そして彼らが悔い改めたなら、彼らを赦しなさい。 5 たとえ彼らが一日に七度あなたに対して罪を犯し、七度あなたのところに戻ってきて『悔い改めます』と言つても、私はあなたに彼らを赦すように命じます。」

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ =^{MT} 、マーク=^M 、ルカ =^L 、ヨハネ =^J 、使徒行伝 =^A 。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、**赤いイタリック体**はイエスの言葉を示します。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト

位置	ペレアのどこか
タイムライン	1月または2月 (36ヶ月目と37ヶ月目)
イエスの生涯の文脈	第7段階：ペレアにおけるイエスの宣教
	A.ペレア全土におけるイエスの奉仕者たち
タイトル	13. イエスは弟子たちに他人を怒らせないように警告する

コメント :

今日の朗読では、イエスは弟子たちに、他の人々に靈的なつまずきを与えてはならないと二度目に警告されました。イエスはガリラヤでの宣教の終わりに、眞の偉大さについての教えの中で、初めて弟子たちにこの原則を教えられました(マタイ18章)。愛は、他者の益のために築き上げようと努めます。それゆえ、いかなる犠牲を払ってでも彼らを罪に導くことを避けます。イエスはこのような偉大さの模範を示されました。

パリサイ人たちは、この6ヶ月間の宣教期間、ユダヤ教とペレアン教の両方の時代を通してイエスに寄り添っていました。ルカによる福音書のこの長い部分にあるイエスのたとえ話や教えの多くは、彼らについて語られています。イエスがパリサイ人に警告した言葉の一つは、彼らの模範の有害性についてでした。彼ら

デイリー・ジーザス・ニュース #214

は、自分たちの模範を尊敬する人々を、自分たちが巧みに犯していたのと同じ罪に、イエスに反抗する罪へと絶えず導いていたのです。

イエスは、ご自身の弟子たちが同じような悪影響を及ぼすことを我慢できませんでした。そこで、この教えを繰り返しました（DJN #137参照）。これは私たち全員にとって重要な問題です。

この朗読の中で、イエスは私たちの模範が他者を罪に導くことのないよう、互いに助け合う二つの戒めを与えた。第一に、イエスは私たちに、常に自分自身の模範が及ぼす影響に細心の注意を払い、私たちの言動が他者を傷つけないようにしなさいと命じられました（17.3）。これは、私たちが罪のない完全さを求めるのではなく、謙虚に自分の罪深さを認め、悔い改めの実によって神の変革をもたらす恵みを示すことを意味します。

例えば、ダビデは殺人と姦淫の罪を犯しましたが、詩篇51篇の中で碎かれ悔いる心を模範として示しました。イエスが話していたのはまさにこれです。

イエスの二番目の戒めは、謙虚に罪を認め、悔い改める人々への奉仕についてでした。イエスは、私たちが互いに愛し合い、明らかに習慣的な罪深い行動のパターンを目にした時には、叱責するようにと命じました。そして、罪を犯し悔い改める人を許し続けなさい、たとえ彼らが悔い改めた後に私たちに対して七回連続で罪を犯したとしても、と命じました。

他人を許さないことは、神の恵みと回復を彼らから奪い、彼らを怒らせることになります。私たち一人一人は、私たちに対して罪を犯した人が赦しを求めて私たちのところに来る時、彼らの悔い改めに神が喜びを示されるように、模範を示す必要があります。赦さないことは、神に対しても、彼らに対しても、私たちが犯す罪です。許さない心は、彼らを怒らせる心です。

真実は、私たち一人一人が他の人々から見守られているということです。私たちの模範は重要です。私たちは、人々をイエスの生き方へと導くか、それとも私たちの影響力によって神から遠ざけてしまうかのどちらかです。イエスは、弟子たちが互いに清め合い、信仰を育む影響を与え合うことを深く願っていました。

応用：

あなたは自分の例をどれだけ注意深く守っていますか？

自分の罪を謙虚に認め、自分を赦してくださる神の恵みの豊かさを認めて、碎かれ悔いる精神を示す必要があるのは、どこでしょうか。

今日、あなたは誰を許す必要がありますか？いつ許しますか？